

各 位

積水ハウス株式会社

代表取締役社長：阿部 俊則
本社：大阪市北区大淀中1-1-88

3・4階建て戸建住宅「BIENA」賃貸住宅「BEREO」を拡販 設計・建築確認申請業務の効率化で 首都圏の高度利用ニーズに対応する4階建て受注を拡大

積水ハウス株式会社は、首都圏販売強化の一環として、当社4階建ての重量鉄骨造「Bシステム構法」において、「型式適合認定」「型式部材等製造者認証」を取得し、10月より実物件での運用を開始しました。これにより、設計・建築確認許可のスピードアップとコスト低減を図り、4階建て戸建住宅、賃貸住宅、併用住宅などの提案スピードと競争力を強化して受注拡大を目指します。

今まで当社では、工業化住宅の「型式適合認定」は、2階建て、3階建て住宅までで、4階建て住宅では、工場生産で短工期・高性能という工業化住宅のメリットが活かせていませんでした。4階建ては一般建築物として運用しており、構造計算・申請業務の負荷軽減が4階建て普及のための課題でした。

構造や防火などの安全性について予め審査・認定を受ける「型式適合認定」を取得すれば、建築確認申請で「型式適合認定書」を添付することで、設計図書や構造計算書の一部が減り、審査が簡略化されることで、3～6か月要していた構造計算から建築確認許可までの期間を4～7週間に短縮することが可能です。また、構造計算等に要するコストも1/2～1/5に低減できます。

「Bシステム構法」は各階を貫く通し柱を設けず、柱位置を自由にできるため、各階の間取りを自由にでき、二世帯住宅や賃貸・店舗併用住宅に対応しやすいのが特長です。この強みを生かしながら、計画期間の短縮や構造計算コスト削減などのお客様メリットにつなげます。4階建て住宅の「型式適合認定」と「型式部材等製造者認証」の取得による提案強化で、現在の年間80棟の4階建て住宅の受注を2.5倍の年間200棟とすることを目指すとともに、首都圏を中心とした都市部の中高層住宅市場における3・4階建て戸建住宅「BIENA」賃貸住宅「BEREO」の競争力をさらに高めます。



戸建住宅「BIENA(ビエナ)」



賃貸住宅「BEREO(ベレオ)」

■「型式適合認定」とは、工業化住宅など標準的な仕様書により複数建築される住宅等の建築物について、構造、防火、設備等が建築基準法に適合しているかを専門の委員が予め審査し、国土交通大臣、または国土交通大臣が指定する認定機関が認定するものです。

■「型式部材等製造者認証」は、型式適合認定を受けた部材等の製造者について、部材等を適切な品質管理のもと認定型式どおりに製造できる者であるかどうかを審査し、認証するものです。